yamabuki 通信

yamabuki は、『小学校でのパソコン授業』の URL より
パソコン室から　不定期　発行

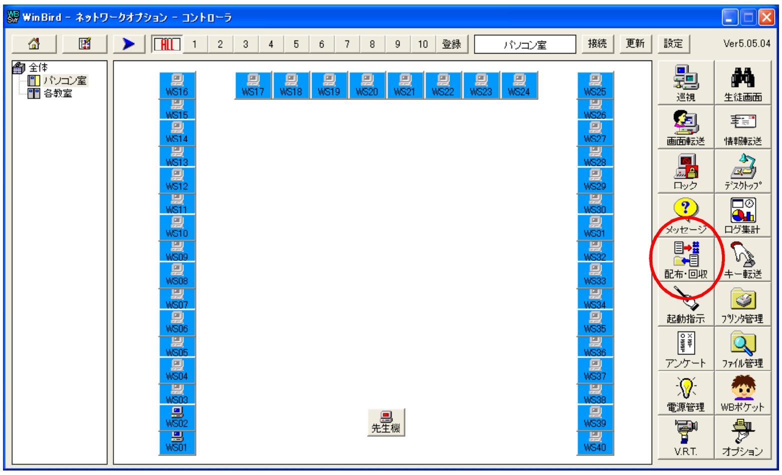
No.３４
平成１９年７月９日
情報教育アドバイザー
広田　さち子

配布と回収

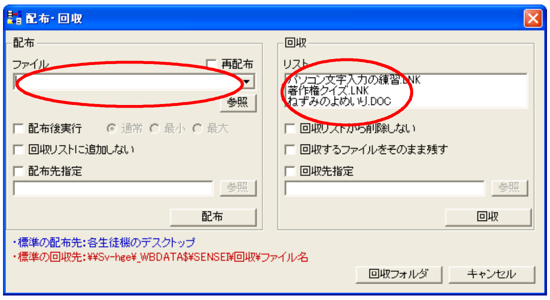
パソコン室の機能として、「配布」と「回収」があります。

これは、（子どもたちが）一斉に同じファイルを使って作業するときに、元のファイルを生徒機に転送する機能です。

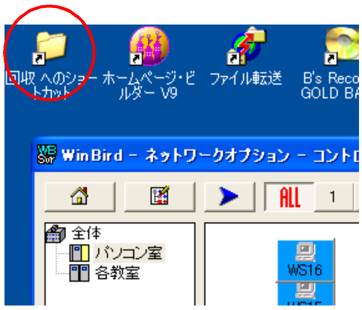
先生機から「配布」すると、そのファイルは、生徒機のデスクトップにおかれます。高学年で、自分で「名前を付けて保存」できる場合には、作業したあと、「クラス」ドライブの中などに保存すればいいし、低学年で保存作業に時間がかかると思えば、とりあえず「上書き保存」してデスクトップのファイルを更新したあと、先生機から「回収」すればいいです。



先生機右側の画面で、「配布回収」をクリックして、配布の「ファイル」欄に配布したいファイルを入れます。入れ方は、マイコンピュータなどにあるファイルアイコンをここにドラッグ＆ドロップするだけです。



「ファイル」の下のオプションは、必要なものにチェックを入れます。デスクトップに送ったファイルはパソコンの再起動で削除されますから、回収する必要がなければ、リストに加えません。逆に、回収を忘れて電源を切ってしまうと、作業したファイルがなくなります。回収されたファイルは、「回収」フォルダに格納されます。



この機能で、先にご紹介したインターネットショートカットを送ると、子どもたちに同じページを開かせることが簡単にできます。